

委託事業実施内容報告書

平成23年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

【日本語教室の設置運営】

受託団体名 国立大学法人 高知大学

1. 事業の趣旨・目的

EPAに基づく看護師・介護士の受け入れに伴い、その日本語に関するサポートと看護一般に関するサポートを組織的に行うことを主目的とし、EPA以外でも看護師・介護士を目指す外国人留学生等に地域としての総合的なサポート体制を確立し、支援する。

2. 運営委員会の開催について

【概要】

開催日時	開催場所	出席者	議題	会議の概要
11月23日	高知大学	奥村 訓代 坂本 雅代 公文 素子	平成23年度事業の実施について（前半）	1.スケジュール確認 2.今年のポイント確認 3.担当者との時間割確認 4.全体的な意見・情報交換 5.その他
12月23日	高知大学	井倉俊一郎 弘末 光夫 奥村 訓代 坂本 雅代 公文 素子	平成23年度事業の実施について（後半）	1.担当者の手ごたえや問題点 2.全体の中の前半の進捗状況報告 3.後半への課題と報告 4.担当者間の情報交換 5.その他

《会議風景》 11月23日運営委員会



3. 日本語教室の開催について

(1) 講座名 高知で働く外国人のための実践日本語教室

(2) 開催場所 高知大学

(3) 学習目標

日本語に関して: N2以上の標準語の習得を助け、その意味のあらかず方言と看護・介護の専門用語の置き換えと理解を目標とする。

看護に関して: 実際の日本の看護システムや環境、並びに看護政策・制度の変化と理解を助長し、異文化理解に立脚した看護知識を身につけることを目標とする。

(4) 使用した教材・リソース

介護スタッフのための声かけ表現集(凡人社)、看護・介護の言語と漢字(国際更生事業団)他関連図書、介護の日本語(日本フィリピンボランティア協会)その他講師作成教材

(5) 受講者の募集方法

EPAによる看護師・介護士候補生、および看護を目指している外国人の所属している病院や組織、或いは学校に直接説明して回った。

(6) 受講者の総数 4 人

(出身・国籍別内訳 インドネシア 4人)

(7) 開催時間数(回数) 60時間 (全 15回)

(8) 日本語教室の具体的内容

回	開催日時	時間数	受講者数	国籍・母語(人)	教授者・補助者人数	内容
①	11月23日 10:00~12:00	2時間	4人	インドネシア国 インドネシア語(4人)	教授者1人	異文化理解と語彙力UPを目指す (介護スタッフの為の声かけ表現集他)
	11月23日 13:00~15:00	2時間	4人	インドネシア国 インドネシア語(4人)	教授者1人	看護の仕事について (講師作成教材)
②	11月26日 10:00~12:00	2時間	4人	インドネシア国 インドネシア語(4人)	教授者1人	看護職の働く場と人々 (講師作成教材)
	11月26日 13:00~15:00	2時間	4人	インドネシア国 インドネシア語(4人)	教授者1人	病院の様子 (講師作成教材)
③	11月27日 10:00~12:00	2時間	4人	インドネシア国 インドネシア語(4人)	教授者1人	異文化理解と語彙力UPを目指す

	11月27日 13:00~15:00	2時間	4人	インドネシア国 インドネシア語(4人)	教授者1人	(日本フシリビシホラシテイ 協会「介護の日本語」 他)
④	12月17日 10:00~12:00	2時間	4人	インドネシア国 インドネシア語(4人)	教授者1人	看護におけるコミュニ ケーション手段
	12月17日 13:00~15:00	2時間	4人	インドネシア国 インドネシア語(4人)	教授者1人	(看護におけるコミュニ ケーション手段第3章)
⑤	12月18日 10:00~12:00	2時間	4人	インドネシア国 インドネシア語(4人)	教授者1人	看護専門用語の学習 とロールプレイ
	12月18日 13:00~15:00	2時間	4人	インドネシア国 インドネシア語(4人)	教授者1人	(講師作成教材)
⑥	12月23日 10:00~12:00	2時間	4人	インドネシア国 インドネシア語(4人)	教授者1人	看護の対象である人 間を理解する (講師作成教材)
	12月23日 13:00~15:00	2時間	4人	インドネシア国 インドネシア語(4人)	教授者1人	健康 (講師作成教材)
⑦	12月24日 10:00~12:00	2時間	4人	インドネシア国 インドネシア語(4人)	教授者1人	新人看護師の仕事内 容を知る (講師作成教材)
	12月24日 13:00~15:00	2時間	4人	インドネシア国 インドネシア語(4人)	教授者1人	異文化理解と語彙力 UPを目指す (介護スタッフのため の声かけ表現集他)
⑧	12月25日 10:00~12:00	2時間	4人	インドネシア国 インドネシア語(4人)	教授者1人	看護師の働き方・認 定看護師 (講師作成教材)
	12月25日 13:00~15:00	2時間	4人	インドネシア国 インドネシア語(4人)	教授者1人	異文化理解と語彙力 UPを目指す (介護スタッフのため の声かけ表現集他)
⑨	1月21日 10:00~12:00	2時間	4人	インドネシア国 インドネシア語(4人)	教授者1人	カウンセリング技法 (講師作成教材)
	1月21日 13:00~15:00	2時間	4人	インドネシア国 インドネシア語(4人)	教授者1人	看護におけるコミュニ ケーション (講師作成教材)
⑩	1月22日	2時間	4人	インドネシア国	教授者1人	看護師を目指す日本

	10:00~12:00			インドネシア語(4人)		人学生の実習報告から学ぶ (講師作成教材)
	1月22日 13:00~15:00	2時間	4人	インドネシア国 インドネシア語(4人)	教授者1人	
⑪	1月28日 10:00~12:00	2時間	4人	インドネシア国 インドネシア語(4人)	教授者1人	看護の倫理 (講師作成教材)
	1月28日 13:00~15:00	2時間	4人	インドネシア国 インドネシア語(4人)	教授者1人	日本における医療のしくみ (講師作成教材)
⑫	1月29日 10:00~12:00	2時間	4人	インドネシア国 インドネシア語(4人)	教授者1人	看護におけるコミュニケーション手段 (看護におけるコミュニケーション手段第3章)
	1月29日 13:00~15:00	2時間	4人	インドネシア国 インドネシア語(4人)	教授者1人	
⑬	2月4日 10:00~12:00	2時間	4人	インドネシア国 インドネシア語(4人)	教授者1人	ライフサイクルと病気 (講師作成教材)
	2月4日 13:00~15:00	2時間	4人	インドネシア国 インドネシア語(4人)	教授者1人	他職種協働実践 (講師作成教材)
⑭	2月5日 10:00~12:00	2時間	4人	インドネシア国 インドネシア語(4人)	教授者1人	外国人看護師の現状 (講師作成教材)
	2月5日 13:00~15:00	2時間	4人	インドネシア国 インドネシア語(4人)	教授者1人	
⑮	2月12日 10:00~12:00	2時間	4人	インドネシア国 インドネシア語(4人)	教授者1人	これまでに学んだ内容や語彙・表現などの復習 (講師作成教材)
	2月12日 13:00~15:00	2時間	4人	インドネシア国 インドネシア語(4人)	教授者1人	異文化理解と語彙力UPを目指す (介護スタッフのための声かけ表現集他)

(9) 特徴的な授業風景(2~3回分)

日本語関係: NHK等により放送されたEPAの今までのニュースや各地の情報を参考にしながら他との歩調を合わせる。また、標準語から方言、或いは専門用語への発展を試みた。

看護関係: 専門的な知識の裏付けと異文化に対する対応の違いなどを考えた。

《授業風景》

- 11月23日 テーマ：異文化理解と語彙力UPを目指す



- 11月23日 テーマ：看護のしごと



- 12月17日 テーマ：看護におけるコミュニケーション手段



4. 事業に対する評価について

- (1) 当初の学習目標の達成状況

受講者の日本語能力試験結果は、インドネシア人4名中、3名が2級合格、1名が3級合格。

- (2) 学習者の習得状況

非常にまじめであり全日程で全員出席であった。吸収が早く、今後が期待できる。

- (3) 日本語教室設置運営の効果、成果

毎年、少しずつではあるが手ごたえを感じることができる。日に日に、成長していく姿が頼もしい、将来自分たちの看護や介護をゆだねる人を育てられる喜びを担当者全員が感じている。

高知県という特殊事情(EPAにおける受け入れが少ない)もあり、またフィリピン系のかたを受け入れている組織からの協力が得られず、人数的には非常に制限を強いられたが、その分内容的・レベル的には充実した結果が得られた。

(4) 地域の関係者との連携による効果, 成果 等

少しずつではあるが、存在や活動が認識されつつあり、地域や協力団体が広がりつつある。各種ボランティア活動団体(NPO, 日本語サークル)や興味のある方の輪が確実に形成されつつあるのを感じる。

(5) 改善点, 今後の課題について

①現状

看護・介護を目指す外国人の支援という特殊な目的の為、参加人数が少ないが、内容は充実している為、募集人数の確保に努めたい。

②今後の課題

今後は、今回協力を得られなかったフィリピン系看護師候補生受け入れ機関との交渉を重ね、何とか日本語教室や連携会への参加を促したいと考えている。

③ 今後の活動予定、展望

今回は交渉したが参加いただけなかった介護施設(フィリピン人受け入れ病院)等の参加を取り付け、何とか高知県全体のEPA関係候補生並びに、新しく開設される外国人のための学校の学生等を取り組んだ企画と実施を行ない充実を図りたい。

(6) その他参考資料

特になし